



鉄建建設(株)



24

点群データを活用した配筋検査システム

3次元スキャナで取得した配筋の点群データから、3次元CADモデルを生成し、配筋状況をテキストデータで出力できます。

ソフトウェア上で計測したい配筋面を指定することにより、鉄筋径・本数・鉄筋間隔・重ね継手長さの配筋データを得ることが可能です。

これらの情報を、BIM/CIMモデルの鉄筋属性データとして保存することで、将来のインフラメンテナンスに繋がります。



3次元スキャナによる計測状況

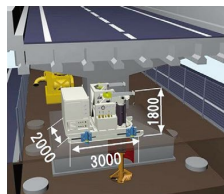
担当部署 大阪支店 土木営業部 担当者 前田 利宏

Tel 06-6343-5561 Fax 06-6343-5536

超低空頭場所打ち杭工法

【第18回国土技術開発賞入賞】 NETIS登録番号:KT-200148-A

当工法は、コンパクトな機体形状から、狭陰な箇所や空頭に制限のある施工環境で場所打ち杭の施工が可能です。最近の実績では、高速道路の渋滞緩和を目的とした橋脚および基礎の拡幅工事において増し杭の施工を行いました。



橋下での施工



施工箇所外観

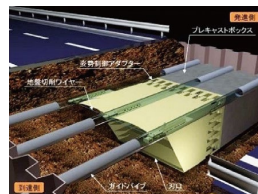


掘削状況

COMPASS工法 (地盤切削・函体掘進タイプ)

小断面非開削立体交差工法

当工法は、道路下や鉄道下の歩道や河川ボックスを非開削で施工する工法です。刃ロール先端に取り付けた地盤切削ワイヤにより地盤を切削しながら刃口内で掘削作業を行います。刃口上方に出現した支



工法概要図

障物取り込みによる陥没や、支障物押し上げがなく、上方交通への影響を極限まで抑えることが可能です。